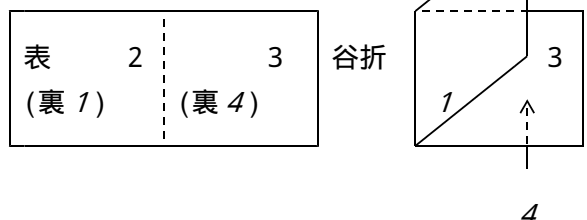


特定領域計画書概要作成要領

この計画書概要は、特定領域計画書に記載した内容に沿って記載すること。また、審査資料はこの計画書概要に基づいて作成するので、**計画書の記載事項と異なることがないように必ず確認すること。**

特定領域応募書概要の体裁

A 3判（横長） 1枚表裏で作成。
提出する際は、中央谷折（左開き）
とすること。



記載する項目

（1頁目）

- 1 審査希望部門（系等）
審査を希望する系等を3つの中から1つ選び で囲むこと。
理工系を選んだ場合には、さらに、数物系科学・化学・工学の3つの分野から1つ選び で囲むこと。
- 2 応募領域名
応募領域名（40字以内） 英訳名及びその領域略称名（8字以内）を記載すること。
- 3 領域代表者
領域代表者（特定領域研究に応募する代表研究者）の氏名を記入し（記名押印又は署名）その上段にふりがなを付し、領域計画書作成時点での「所属研究機関・部局・職」を記載すること。
- 4 応募領域の研究概要
応募領域の研究概要を、期待される成果を踏まえて、300字程度にまとめ、わかりやすく記載すること。
- 5 準備研究・事前調査の状況
応募に至るまでの準備研究・事前調査の状況について、該当する主なものを選んで 印を付けること。なお、「(3)その他」に を付した場合は()内に具体的に記載すること（例えば、財団研究助成金等）。
- 6 過去の特定領域の応募状況
これまでに、今回の応募領域と類似のテーマ又は組織で特定領域研究に応募したことがある場合は、その応募年度及び審査の結果（不採択、ヒアリングまで、採択の別）を記載すること。
また、採択の場合は領域番号・設定期間を記載すること。

7 研究領域最終年度前年度の応募

研究領域最終年度前年度の応募について該当の有無を で囲むと共に、最終年度にあたる研究領域の領域略称名、領域番号及び領域設定期間を記載すること。

8 関連分野

応募領域に最も関連の深いと思われる分野・分科・細目を「平成17年度科学研究費補助金系・分野・分科・細目表」(公募要領70～71頁)により2つを限度として選定し、記入すること。

また、15分類中(次ページ「15分類表」参照)、番号及び学系等を記載すること。

9 研究の必要性

公募要領(16頁) 2(2) (1)対象に示されたa～eのうち、応募領域がどの点に該当するか、領域計画書の「応募領域の研究の必要性」の欄で強調している点を1つ又は複数選び で囲むこと。

(2頁目)

10 研究組織

計画研究名、研究期間、代表者氏名(所属研究機関・部局・職)、構成員数を、各研究項目・計画研究ごとに記載すること。

(3頁目)

11 研究経費

特定領域計画書作成要領6に準じて、わかりやすく表示すること。

公募研究の欄には、各年度ごとの金額及び件数を「小計(件数)」欄に記入すること。また、その内訳(応募金額及びその件数)も記入すること。

12 領域代表者及び事務担当者

領域代表者及び事務的業務を担当する研究者の氏名・所属研究機関・部局・職及び勤務先の住所・電話番号、FAX番号、メールアドレス、自宅の電話番号を記載すること。

なお、領域代表者が事務的業務をも担当する場合は、領域代表者不在時の連絡先を記載すること。

(4頁目)

13 関連分野の研究者

当該研究領域並びに研究課題の分野に最も精通し、かつ、当該研究内容を的確に評価できると思われる研究者(原則として、科学研究費の応募資格を有する者(公募要領5頁を参照)で、当該研究領域に参加していない者3名の氏名等を記載すること。)

14 その他審査の際の参考資料(例えば、研究内容の理解に役立つ図表、準備研究、事前調査等のテーマ等)があれば、記載すること。